

## 緊急連絡

日頃より園運営につきまして、ご理解ご協力いただきありがとうございます。  
現在のコロナの状況を考え、ご家庭を出る前に今一度、お子様の健康状態をしっかりと確認お願いいたします。

- 1、発熱確認
- 2、食欲があり元気か？
- 3、表情がいつもと違うか？

玄関で、この3つに少しでも不安がある場合は「休む勇氣」を持って、ご家庭でご様子を診ていただきますよう、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

都内の保育園（2学期は幼稚園も予想されます）では、クラスターが多数発生しております。

1ヶ月の間に2度もクラスターにて休園の保育園もあります。

皆様にご迷惑をおかけしないよう、「一人一人が少しの気をつけ」にてこの局面を乗り切りたいと思っております。

私たち職員も日々緊張感を持って十分に注意して保育にあたっております。

保護者の皆様にもどうぞ心よりお願い申し上げます。

(年長組担任 福田、西村、小森、保育補助 三上、真島)

## マスク着用について

今一度マスク着用についての見直しをお願いいたします。

“新潟大学の斎藤昭彦教授（小児感染症学）は、「子どもが重症化する例も出ており、これまでとは全く異なる局面だ」と危機感を示した上で、マスク着用や手指消毒の重要性を改めて強調。マスクについては、ウレタンやガーゼ製ではなく、感染リスクをより低くする不織布製を推奨し、顔の大きさにあったものを鼻・あごと密着させるよう求めた。”

このようなエビデンスもありますので、園としましても、マスクは必ず着用いただきますよう、何卒ご協力の程よろしく申し上げます。マスク着用と併せて、すぐに乾いてしまう少量の消毒ではなく、滴るほどの手指消毒を園でも行っておりますので、ご家庭でもご協力の程よろしく申し上げます。

日頃より保護者の皆様にご理解ご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。子どもたちと共にこの大変な状況を乗り越えられるよう、毎日の手洗い・うがい・消毒・換気を徹底して行っております。職員一同、引き続き最大限の出来ることを全力で行ってまいりますので、保護者の皆様にもご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

## 年長組 登降園について

登園：(月)～(木) 年長組テラス前、(金) 子ども園玄関

降園：(月)～(木) 年長組テラス前、(金) 14:00 子ども園玄関、11:30・16:00～年長組テラス前

※コロナ感染予防、三密対策に伴い、庭門（園庭すべり台横門）を入口、テラス門（和室前門）を出口といたします。

外階段はぱんだ組の保護者の方も通られます。小さいお子様もおりますので、譲り合うようご協力お願いいたします。

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。子どもたちのきらきらの笑顔、また一回り成長した元気な姿に会えたこと、私たち担任も大変うれしい気持ちでいっぱいです。子どもたちが話してくれる夏休みの出来事から、このような状況下でも出来ることを各ご家庭で工夫して下さっていたり、子どもと一緒に楽しめることを見つけて過ごして下さっていたことが伝わってきました。これも、年長イベントなどでの、やりたいことを見つけて計画したり工夫する経験や、実現出来たという達成感や自信につながる体験から、この夏休みもお家の方と一緒に過ごし方の工夫をし、子どもたちにとって楽しい夏休みへとつながったのではないかと思います。夏休み日記にはどのようなことが書かれてあるのか、みんなの前に立っての発表会もありますので、子どもたちのキラキラした夏の思い出を聞けることを楽しみにしております。



今学期は行事が特に多い学期となり、いよいよ運動会に向けての練習が本格的に始まります。子どもたちの『やりたい!』を汲み取り、子どもたちと一緒に内容を考えております。子どもたちの中でお家の方に成長を伝えることのうれしさもありますが、何よりも自分たちが自分で選んだダンスを踊ったり、みんなで選んだ曲を流すなどと、わくわくドキドキでいっぱいの子が見られます。年長組になると競技だけではなく、係の活動もあり、自分たちでどんなことをやってみたいのか、何が係として出来るのかということなど、これからみんなで意見を出し合い準備を進めてまいります。

クラスで、学年で、心をつなぐところ、時には競い合うところ、様々ありますが、自分の中で「全力でやった!」「がんばった!」と自信が持てるよう子どもたちと取り組んでいきたいと思っております。暑い中での練習となりますので、休息、水分補給をしっかりと行いながら、手洗い・うがい・消毒・換気も行い、毎日元気に過ごせるようにしてまいります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

(年長組担任 福田莉子)

## 直前インフォメーション

### ○引き取り訓練

9月10日(金) 緊急時のお迎えの訓練です。後日HPに手紙をアップいたしますのでご確認ください。

### ○アフタープログラム参観日

9月24日(金)8:30 ~ 27日(月)17:00

コロナ禍のためオンラインでの参観となります。詳細はHPに掲載しておりますので必ずご確認ください。

### ○水遊びについて

9月も水遊びを行いますので、プールバックをお持ちください。体温等は『水遊びカード』に記入の上、ご提出をお願いいたします。

年長組は、9月9日(木)・16日(木)・30日(木)を予定しております。変更となる場合もございますのでご了承ください。

### ○芋ほり遠足

9月24日(金) 今年度はコロナ禍のため、お子様の健康と安全確保を考慮し、園内にてお楽しみを行います。

詳細は後日お知らせいたします。



### ○運動会

10月9日(土) 詳細は後日HPに手紙をアップいたしますのでご確認ください。

### ○衣替え

10月4日(月)~8日(金) 移行期間です。夏服、冬服どちらでも可能です。12日(火)より全員冬服での登園となります。

## 9月の目標



- ・自分の力を十分に発揮し、友だちと共通の目標に向かって取り組む
- ・全身を使って運動する心地よさを味わい、運動会の練習を通して友だちと競い合う中で、喜びや時には悔しさを経験しながら、諦めずに挑戦する



## 9月の歌紹介

子ども園でも歌っているうたです。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

### ♪つき 文部省唱歌

- 1 でたでた つきが  
まるいまるい まんまるい  
ぼんのような つきが
- 2 かくれた くもに  
くろいくろい まっくろい  
すみのような くもに
- 3 またでた つきが  
まるいまるい まんまるい  
ぼんのような つきが



### ♪まっかな秋 作詞:薩摩忠 作曲:小林秀雄

- 1 まっかだな まっかだな つたのはっぱが まっかだな  
もみじのはっぱも まっかだな  
しずむゆうひに てらされて まっかなほっぺたの きみとぼく  
まっかなあきに かこまれている
- 2 まっかだな まっかだな からすうりって まっかだな  
とんぼのせなかも まっかだな  
ゆうやけぐもを ゆびさして まっかなほっぺたの きみとぼく  
まっかなあきに よびかけている
- 3 まっかだな まっかだな ひがんばなって まっかだな  
とおくのたきびも まっかだな  
おみやのとりいを くぐりぬけ まっかなほっぺたの きみとぼく  
まっかなあきを たずねてまわる



## 9月の絵本

子どもたちが興味を持っている絵本

先生たちのおすすめの絵本を紹介いたします！

### ・『地球をほる』

作者:川端 誠

出版社:BL 出版

オリンピックによって様々な国に興味を持つ子どもたち。

旅行に行くことにしたつよしとけんた。地面に穴をほって、地球の裏側にいってみよう。めざすはアメリカ!ほって、ほって、着いたところは…。絵本の中にも仕掛けがあり、子どもたちの冒険心をくすぐる楽しい絵本です。



## 食育について

給食の際に子どもたちに伝えていることをご紹介します。

ぜひ、ご家庭でも行ってみてくださいね。



### <旬の『さんま』！ きれいに食べるともっと食事が楽しい！>

子どもたちも毎日のおいしいお給食が大好きです！

前回お伝えしたお箸の持ち方を、早速ご家庭でも実践してくださっている成果が子どもの姿から見られており、園とご家庭とが共に子どもたちの成長につなげていけること、大変うれしく思います。

さあ、9月に入りいよいよ旬を迎える『さんま』が給食にも登場してまいります！最近スーパーで売っている魚も骨があらかじめ抜かれていたり、切り身であったりと、子どもたちが骨のついた状態で魚を食べる場面は少なくなってきました。そんな中、子ども園の給食にはさんまの半身が提供され、子どもたちも骨の取り方に苦戦する姿が見られます。中には骨が嫌で魚を減らす子もおります。

小さい頃、私たちも骨の取り方に苦戦したのではないのでしょうか。そんな時、親に骨の取り方を教えてもらい、猫のようにきれいに骨だけを残して食べることが出来たときの達成感はとても大きなものだった記憶があります。そこで子どもたちにも、少しでも魚を好きになり、魚の骨を取ることを経験してほしいという思いから、給食で魚が登場した時には骨の取り方を伝えております。子どもたちも骨がきれいに取れると、「みてみて！きれいでしょ！」とお友だちと見せ合い、うれしそうなお表情で自信につながっている様子が見られます。是非、ご家庭でも子どもたちと一緒にやってみてください！お箸の練習にもつながりますね！

### ～さんまの骨の取り方～

① 骨にそって水平に箸を入れた後、上半分の身を少しずつ食べる。



② 小骨を取りながら、下半分も同様に頭から尾にかけて食べる。



③ 頭のすぐ近くの位置で中骨をつかみ、骨にそって尾へと箸を動かし、身から骨を外す。  
取った骨はお皿の奥に移動させ、残りの身を食べる。

